

令和8年度一般財団法人田園調布教育財団事業計画

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで) () : 前年差

* 修繕費・減価償却費は3事業に配賦後数値を計上している。

1 学校支援事業	事業費：1,110,000円	(+344千円)
(1) クラブ活動支援	0円	(±0千円)
(2) 多摩川グラウンドの学校への無償貸出し	0円	(±0千円)
(3) 体育祭・合唱祭等諸行事への協力	0円	(±0千円)
(4) 新入生・在校生への支援	0円	(±0千円)
(5) その他生徒の学力・体力等向上に関する活動	300,000円	(+275千円)
(6) その他(修繕費・減価償却費等)	800,000円	(+49千円)

2 地域貢献事業	事業費：651,000円	(+116千円)
(1) 第39回ふれあいバザー	104,000円	(±0千円)
(2) 第10回「スポーツ鬼ごっこ」体験会・大会	38,000円	(±0千円)
(3) 第20回手話講習会	39,000円	(▲25千円)
(4) 第8回「郷土の歴史探訪」	32,000円	(±0千円)
(5) 第23回「財団杯」中学生サッカー大会	34,000円	(±0千円)
(6) 手作り講習会	28,000円	(±0千円)
(7) 第20回「財団杯」小学生野球大会	31,000円	(±0千円)
(8) パソコン講習会	30,000円	(±0千円)
(9) 第6回小学生サッカー大会	20,000円	(+20千円)
(10) 寄付受付	15,000円	(±0円)
(11) その他(修繕費・減価償却費、保険料等)	280,000円	(+121千円)

3 校外施設設置運営事業	事業費：2,292,000円	(+539千円)
	事業収入：2,460,000円	(+463.5千円)
(1) 国土交通省より河川敷多摩川グラウンドの占用許可を受け、東京都立田園調布高等学校生徒および地域住民の安全使用を期して管理にあたる。		
什器備品費(ブラシ等)：100,000円		(+100千円)
消耗品費(石灰)：200,000円		(+57千円)
手数料(ペイパル)：102,000円		(±0千円)
修繕費(ネット転倒・150千円×2、草刈り・30千円×10) その他・200千円		
計：800千円 500千円(×65%配賦処理後)		(+156千円)
その他事業費(会議費・交通費・施設管理費他)：390,000円		(+226千円)
減価償却費：1,000千円		(±0千円)
(2) 日曜日・祝日には、広く地域住民にグラウンドを開放し、市民の利益実現を目的に事業を行う。(ただし、年末年始の12月29日～1月3日は開放しない。) 利用料：1枠5千円。		
① 東調布中学サッカー部は月4枠(平日2枠、土曜日2枠、年間91枠を計画。但し、11月～2月平日は利用なし) 45%稼働(50枠)で予算計上。利用料は1枠5千円維持。		

4 法人管理費	管理費：1,075,000円	(±0千円)
----------------	-----------------------	---------------

5 その他

(1) 草刈り業務を外注から財団事業へ変更

昨年までグラウンドの草刈りは、「日勝スポーツ工業」に1回11万円で外注。近年の猛暑により、回数は毎年増えて昨年は4回（5月、7月、8月、9月）実施。その他、充電式草刈り機による草刈りを財団独自で随時実施。回数増によるコストアップ、一方グラウンド状態維持のために必要な回数の確保が難しい等の課題があり、グラウンド運営管理委員会で改善策の検討を進めてきた。草刈り機購入、ホームセンターからその都度借用、シルバーセンター利用、日勝スポーツ以外の業者への発注等について検討したが、コスト面・実施時期の柔軟な決定等の面で改善に結びつかず断念。昨年10月、ゴルフ場から手押し式草刈り機を借用して、草刈りを実施したところ、外注による草刈りと同様の効果を得ることができた。さらに、実施時期を柔軟に決めることが可能となった。2名で外周含む全面の草刈りを実施して約3時間。コストは、ゴルフ場からの草刈り機借用が1万円、スタッフ1名あたり1万円（ベアーズ・アストリート）2名分2万円、計3万円。（別途保険に期間通算約2万円の試算あり）上記を踏まえて、今年度は以下の通り草刈り業務を財団で実施することとしたい。

- ・草刈りはベアーズ・アストリートスタッフが交代で担当
- ・業務の確実な実施を担保するためにベアーズ・アストリートと「草刈り業務に関する覚書」（別添資料参照）を締結する（保険付保の参考資料としても必要）
- ・年間10回程度を計画（グラウンド状態を確認しながら柔軟に実施）
（5月、6月に各1回は先行して実施）
- ・今後、保険会社と打ち合わせを行い覚書内容確定させる。
- ・覚書締結を含め草刈り業務の詳細決定を、特命委員会およびグラウンド運営管理委員会の諮問を受けることを条件に理事長に一任する。

(2) 特命委員会委員変更

昨年理事会で「特命委員会」が設置され、8月、11月の2回開催し「寄付金年間受付に向けて」「財団チラシ修正」等財団が直面している課題について議論した。その結果、今年度の「寄付受付」を「1口8千円」「財団チラシを修正して新入生保護者に配付する」方法で実施。6月の特命委員会で「通年寄付金受付の方法」等について議論。以下の通りスタートしようと考えている。

- ・1口1,000円で通年受付を実施
- ・チラシを再度修正し、まずPTAに配付、さらに財団事業に関わりのあるグラウンド登録団体や個人に配付等のアクションをおこす。
- ・今年度は川島理事が担当して進める。
入田理事の辞任に伴い、新たに丹羽PTA会長を推薦。

鍵和田、藤田、川島、樋口、源田、青山、溝際、小西（継続）丹羽（新任）

(3) グラウンド運営管理委員会委員変更

入田理事の辞任に伴い、新たに丹羽PTA会長を推薦。

鍵和田、樋口、源田、金子、佐藤、筒井、鹿野（継続）丹羽（新任）

令和8年度一般財団法人田園調布教育財団収支予算

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで) () : 前年差

1	経常収益	3,632,000円	(+562千円)
	(1) 運用益	23,000円	(±0千円)
	(2) 事業収益	2,689,000円	(+387千円)
	登録料	10団体 60,000円	(▲1.5千円)
	グラウンド使用料	480枠 2,400,000円	(+465千円)
	(430枠×5千円、東調布中学：50枠 ×5千円)		
	パソコン講習会 (パソコン：13人)	26,000円	(±0千円)
	ふれあいバザー	160,000円	(▲77千円)
	手作り講習会	33,000円	(±0千円)
	歴史探訪	5,000円	(+0.5千円)
	手話講習会	5,000円	(±0千円)
	(3) 受取寄付金	700,000円	(+175千円)
	(4) 事務所利用料	220,000円	(±0千円)
	月日会	200,000円	(±0千円)
	清流会	20,000円	(±0千円)
2	経常費用	5,128,000円	(+999千円)
	(1) 事業費	4,053,000円	(+999千円)
	学校支援事業	1,110,000円	(+344千円)
	地域貢献事業	651,000円	(+116千円)
	校外施設運営事業	2,292,000円	(+539千円)
	(2) 管理費	1,075,000円	(±0千円)
3	経常増減額	▲1,496,000円	(▲436千円)
4	その他費用	70,000円	(±0千円)
5	純資産増減額	▲1,566,000円	(±0千円)
	(R9年度減価償却費見込み 1,591千円)		

以上